

ニセコ山系 ワイスホルン（1045m）

2023年4月2日（日）

南東尾根コース

CL：内山

A班 L：小山内 SL：石井、宇田、八重樫、渡邊、竹内、佐藤

B班 L：藤木 SL：西田、酒井、笹山、杉田、太田、藪中

6：30伊達道の駅車4台出発。天気良く風なし。山は雲に覆われ見えないが日中は晴れ予報。

8：00五色花園線通行止めP着。15台以上駐車ありだが先ずはスムーズに駐車となる。

次から次と車が来る。戻ってくると40台以上の車があった。札幌のI氏と合流。

8：30準備体操、ビーコンチェックして林道からハイク開始。8：50左方山斜面に取り付く。樹林帯を登りである。途中暑くなり体温調整、9：40林から旧スキー場ゲレンデに出た。なかなかのきつい登りである。青空もちらはらと見えだし段々と広がってくる。周囲の山々の展望も良くなり羊蹄山もくっきり見えてきた。

10：30風が強くなり寒いので笹、ハイマツ、岩が露出したところでジャケットをまた羽織る。一つのピークを越えると平坦な尾根になり右側は崖です。更にきつい登りが続く頂上はもう少しだが息切れハーハーの連続で苦しいがここがガンバリどころだ、滑りが待ってるぜ。

10：50頂上着。苦しいスキーハイクでした。出発前はもう完全に治らない肺の病気になってしまったので頂上まで本当に行けるかかなりの心配だったが、皆さんのお陰でなんとかここまで来ることが出来ました、良かったです。賑わっている山頂であり次々と登山者がピーク着です。

11：15滑走に、まず右足外足荷重で斜面をトラバース気味に進みから広い斜面に落下、斜面底から左方向に移動しながら進みちょっとした平坦な所で、全員進路確認。ゲレンデを滑ることになる。良い雪で滑る雪質だ。

11：25ゲレンデの中間あたりの木々に囲まれた平坦な所で羊蹄山を見ながらの昼食となる。

女性3名の方が再び登り返して滑るそうです。おおいいですね。遠くに見えるリフト終点小屋からたくさんギャラリが見つめる中一人ずつ三者三様の滑りで滑りこんできた、拍手喝采です、格好良かったですよ。

さてオンボロ小屋がある林道終点までの滑走となる。オープンバーン、良い雪質での滑走となり、じじいはじじいなりと滑りで気持ち良く滑り降りることができ12：15滑り完。しかし素晴らしい良く滑る雪質である。

今我が方の斜面はこれに比べるとアイスパーンか、表面が固く中が柔らかいモナカか、たっぷり水分を含んだ湿り雪かとかで、ターンがまともに出来ない。とにかくテールが引かなかったらアウトなのでジャンプターン気味にズラシ、ズラシ気味で落下するだけ、それでも転倒してしまう。まともにターンしようと思ったらまた痛い目にあうのがオチだ、まあこんなもんだと思っているからいいがな、羨ましいこの滑る雪質だな。

林道は登りがあるのでシール走行とした。

12：45フーフーハーハーの息切れがきついなかやっこさっこどんじりで駐車場着。

CLの内山さん、山行中の色々な気遣いありがとうございました。今シーズン初めての山行であったが体力的に非常に不安だったが思い切って参加して好条件のなかニセコの春スキーを満喫することが出来ました。SL、L皆さんご苦労様でした。運転者、会計の方々ご苦労様でした。そして皆さんお疲れ様でした。

記録 佐藤



準備体操



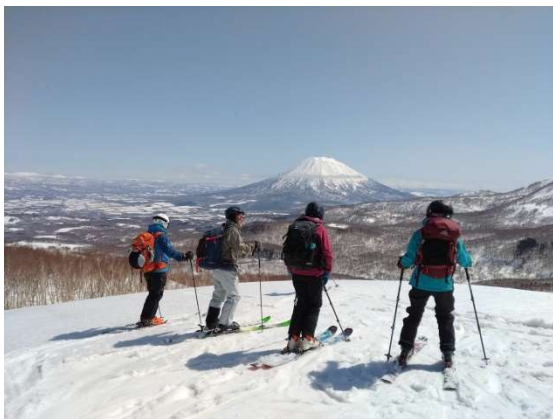
雲が薄くなってきた



ハイマツの樹氷



ピーク目指して



頂上にて



頂上



女性の方が登り返した斜面



無事到着40台以上の車が

写真提供：宇田、薮中